

平成26年3月6日

独立行政法人国民生活センター

消費生活センター等の依頼に基づいて実施した商品テスト結果をご紹介します。

洗濯してもにおいが取れなかった子ども用パジャマ

1. 依頼内容

「購入した子ども用パジャマからにおいがし、5回洗濯してもにおいが消えなかった。商品に問題がないか調べてほしい。」という依頼を受けました。

2. 調査

当該商品は上下が分かれている子ども用のパジャマで、素材は当該商品の表示より、綿、ナイロン、ポリウレタンでした。

まず、当該商品を新鮮な空気と共にポリエステル製の袋に封入し温め、袋の中に放散された成分を調べたところ、染料の原料や製造工程で使用された化学物質に由来すると考えられるアルデヒド類、ベンゼン等と考えられる成分が検出されました。微量であるため特定できなかった成分等もありました。

次に、当該商品のおいの強さと快・不快についてモニターに評価してもらいました。においの強さについては、無臭または、やっと感知できる程度との回答が約6割、弱いまたは楽に感知できる程度との回答が約4割でした。また、においの快・不快については、においを感じたモニターの約6割がどちらでもないと回答しましたが、約4割のモニターは不快またはやや不快であると回答しました。

においの種類については、「油臭いような」という回答が複数あり、その他は「インクのような」、「入浴剤のような」、「甘いような」、「クレヨンのような」、「ろうのような」、「酸っぱいような」、「ほこりのような」、「木のようない」、「プラスチックのようない」といった回答がありました。

袋の中に放散された成分の分析で検出されたアルデヒド類、ベンゼン等は、相談者やモニターが感じた、においの原因となっているものと考えられました。

なお、特定できなかった微量の成分等もおいの原因となっている可能性が考えられました。

3. 解決内容等

テスト結果を受けた依頼センターが、においを低減させる対策を要望したところ、事業者から染料がにおいの原因と考えられるが、今後、においを低減できるように努力していきたいとの回答がありました。また、当該商品は相談者が販売店に申し出て返品となり、購入代金が返金されました。

本件問い合わせ先

商品テスト部：042-758-3165